



一年のまとめは感謝を力にかえて

「春一番が吹きました」とニュースで聞くと、冬も終わりなのだと思います。春一番は長い冬が終わり、春の到来を告げて初めて吹く強い南風のことです。今年はまだ、この原稿を書いている時点で尼崎では吹いていないようです。

そんな中、本校ではさわやかな春の風が一足先に吹きました。2月26日には新旧児童会役員の交代式があったのですが、立候補した児童は皆立派に立ち会い演説会のスピーチをやり遂げただけではありませんでした。立候補するにあたってのチャレンジ精神や、応援し支えた各学級の友だちの力などが、それまでの取組で学校中にびんびんと伝わっていました。選挙の場は全員がしんと真剣に投票していました。新役員となった児童は、一緒に立候補した仲間の勇気ややる気を常に携えて、これから頑張ってくれることと確信しています。

春一番の話に戻りますが、語感さわやかなのに、実はなだれや雪解けを引き起こし、海も荒れることが多いことから古くに言い出された言葉だそうです。冬が厳しいほど春には大きな花が咲くともいいますが、うらかな春が始まる前には一度荒れると考えると、季節だけではなく、人生の節目でも似たようなことがあるかもしれません。

先月の活動として、5年生は2月1日までの4泊5日、冬の美方高原へ自然学校に行きました。雪の量も天候も理想的で、家庭を離れて友だちと寝食をともにした経験は、絆と自信を一層強くしてくれたと思います。そして家族のありがたさや感謝も気持ちをもってくれたことと思います。6年生も2月1日地区バスケット大会がありました。9月から体育館が使えなかったという状況で、校内大会で選ばれたチームが優勝チーム相手に互角の戦いを繰り広げ、感激しました。できる努力を積み重ねた力を発揮できたことに尽きますが、近隣校に体育館をお借りする等して迎えられた行事であるという感謝の気持ちを携えて臨んでくれたことが大きかったのだと感じましたし、何より嬉しく思いました。

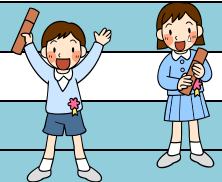
その感謝をもって、学校は一年のまとめの時期に入っています。今年をふり返りますと、なかなか体験できないことが一度にやってきた一年でした。困難も喜びも多々ありましたが、それらを無事乗り越えられたことについては、ただただ感謝ばかりです。

卒業式の前には、台風で傷んだ体育館の幕も新調される予定です。まさに新たな幕開けとして6年生の門出を祝いたいと思います。

(校長 植木 加代子)

3月行事予定



1	金	6年生校外学習(お別れ遠足)	17	日	
2	土		18	月	給食最終日
3	日		19	火	4時間授業(全学年) 卒業式リハーサル 1~4年大掃除 5年式場準備
4	月	委員会活動	20	水	第36回卒業証書授与式
5	火	朝礼 6年生を送る会(13:30~)	21	木	春分の日 
6	水	音読集会 卒業式練習開始	22	金	
7	木		23	土	
8	金		24	日	
9	土		25	月	修了式 大掃除
10	日		26	火	春季休業日
11	月		27	水	
12	火		28	木	
13	水		29	金	
14	木	武庫中・常陽中学生徒会訪問⑤	30	土	
15	金		31	日	
16	土				
<4月の予定> 8日(月)着任式・始業式 9日(火)入学式 11日(木)離任式					

6年生を送る会

3月5日(火) 13:30~ 体育館

今月3月20日に巣立っていく6年生の卒業をさとっこ班のみなでお祝いし、楽しいひとときを過ごします。さとっこ班でお世話になった6年生と一緒にゲームをしたり、心を込めた手作りの物をプレゼントしたりします。また、6年生からは、在校生に一生懸命作ったプレゼントが贈られます。プレゼントが何かは、当日のお楽しみです。

卒業証書授与式

3月20日(火) 10:00~ 体育館

卒業式は小学校生活最後の授業でもあり、中学校へ向けての出発でもあります。6年間、本校で学んできたことを、呼びかけや歌、卒業証書授与の中で発揮してくれるものと確信しています。なお、式当日は職員の他、在校生代表として5年生が参加します。1~4年生のみなさんは、「自宅学習」となります。保護者の方が、式に参列されるため、どうしても自宅でお留守番ができない場合は、担任までお知らせ下さい。

下校時刻について

3月から下校時刻が**4時30分**に変わります。